



## 2025年度教育課程特例校の教育課程実施状況についての 児童・保護者・学校の評価(2025年度学校評価より抜粋)

### ○児童学校評価アンケート集計結果と考察

#### 総評

今年度は「5.とてもそう思う」「4.どちらかと言うとそう思う」を合わせ、9割以上の児童が9つ中7つの項目でポジティブな評価をしました。昨年度も9つ中7つの項目で9割以上の高評価でしたので、2年連続で高い評価を得ていることになります。

来年度はすべての項目が9割以上となるよう、引き続き努力をして参ります。

#### 特に評価の高かった項目 (95%以上)

##### ○95%以上の高い評価だった項目

- ・「2. 探究以外の日本語でなされる授業中、学んでいることがよくわかり、学習することが楽しいですか。」の項目は96%の評価でした。こちらも昨年度と同様のポイントだったのですが、一昨年も同じ%でしたので、3年連続で高い評価を得ていることになります。児童は、学びの基礎となる「にほんご」や「MIJ」の授業に楽しく参加し、内容の理解を深めながら、学びに対して真摯に取り組んでいることがわかりました。高学年になると学習内容が難しくなってくるので、児童が理解しやすい授業づくりをしていきたいと存じます。
- ・「5. 先生は、探究の授業を工夫しながら教えてくれますか。」は昨年度93%でしたが、今年度は97%の高評価となりました。児童が「おもしろい!」と思える授業の導入についての教員研修会を持ちました。次年度も高い評価をもらえるよう、研鑽を積んでいきたいと存じます。
- ・「7. 学びに一生懸命取り組んでいますか。」は昨年度から引き続き97.5%の高評価で、児童が学びに真摯に取り組む様子が結果に反映されていました。児童が身の回りの生活で起こる様々な事象に興味や疑問を持ち、自ら問いを立てて学びを行っていく過程を大切に、夢中になれる学びの環境を作ってまいりたいと存じます。

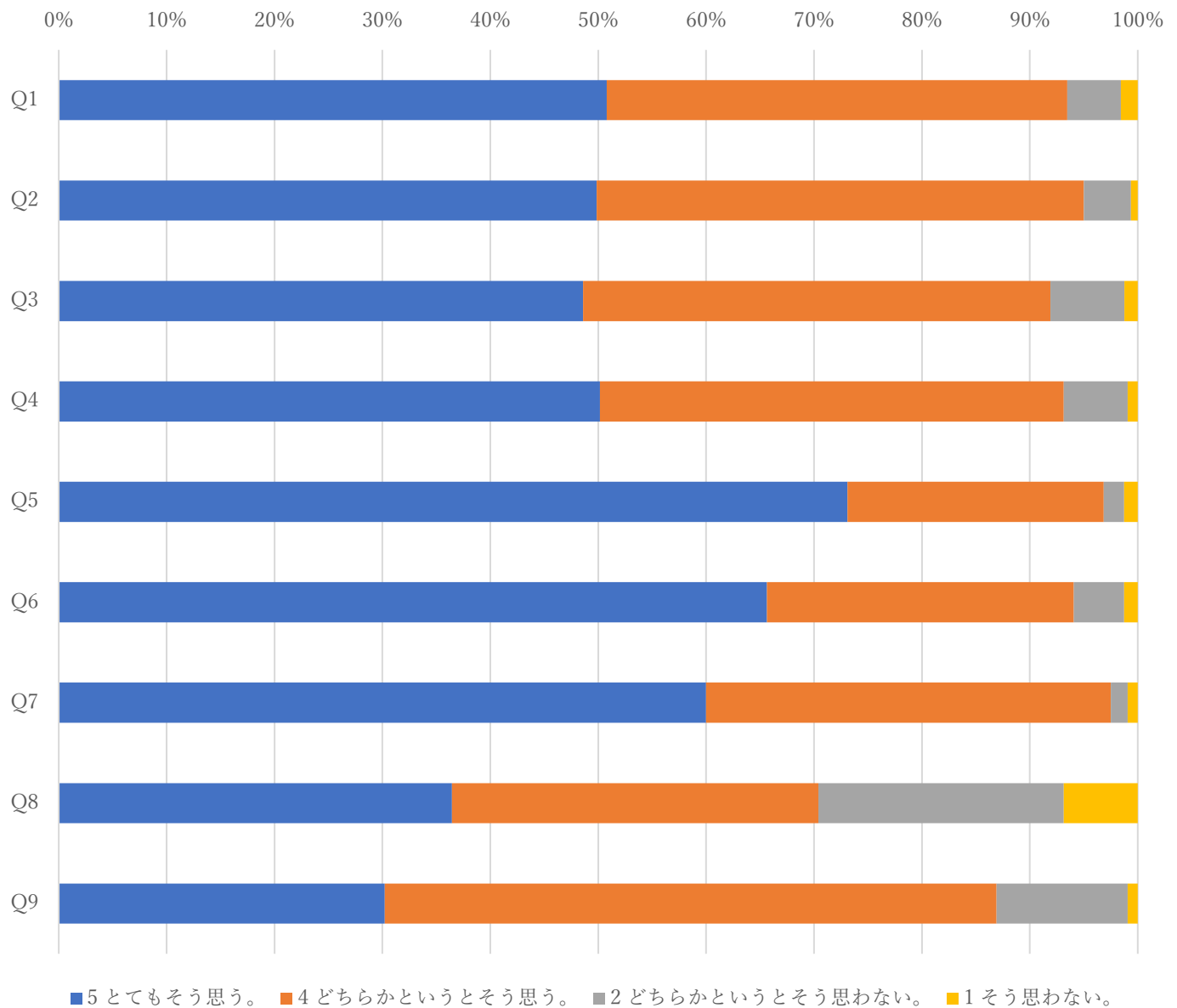
##### ○80%以上だが90%に満たなかった項目

- ・「9. 10のラーナープロファイルを意識して活動できましたか。」が今年度87%で90%に届きませんでした。IBが掲げる10の学習者像(ラーナープロファイル)は、学び手としての理想の姿を表しておりますので、授業だけでなく、児童の学校生活においてもこれらの資質を実行して示していけるよう引き続き取り組んでまいります。

#### 8割未満の項目

- ・「8. 図書館へ行き、本を借りて読書を楽しんだり、学びに必要な資料を借りたりしますか。」は今年度71%でした。昨年度は73%でしたので、2ポイント下がる結果となっていました。図書館は探究の中心です。本校の図書館は日英合わせて2万冊を超える蔵書がございます。授業時間の利用を増やしたり、休み時間の図書館利用を推奨したり、書籍に触れる時間をさらに確保したいと存じます。

## 2025年度 探究およびバイリンガル教育について（児童）



《参考：児童アンケート項目(学校評価より抜粋)》

1. 授業中、学校での学びがよくわかり、学習することが楽しいですか。
2. 探究以外の日本語でなされる授業中、学んでいることがよくわかり、学習することが楽しいですか。
3. 探究以外の英語でなされる授業中、学んでいることがよくわかり、学習することが楽しいですか。
4. どちらの言語でも、探究の授業中、学んでいることがよくわかり、学習することが楽しいですか。
5. 先生は、探究の授業を工夫しながら教えてくれますか。
6. 先生は、勉強をわかるまでしっかり教えてくれますか。
7. 学びに一生懸命取り組んでいますか。
8. 図書館へ行き、本を借りて読書を楽しんだり、学びに必要な資料を借りたりしますか。
9. 10のラーナープロフィールを意識して活動できましたか。

## ○保護者様学校評価アンケート集計結果と考察

### 総評

昨年度に引き続き、今年度も「5.とてもそう思う」「4.どちらかと言うとそう思う」を合わせ、9つ中、すべての項目で9割以上の高い評価をいただき、感謝申し上げます。

新年度も引き続き、すべての項目で9割以上の評価をいただけるよう、継続して努力をして参りたいと存じますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

### 特に評価の高かった項目（95%以上）

今年度95%以上の高評価をいただいたのは、下記の項目です。

2. 同志社国際学院初等部は、伸びやかで生き生きとした雰囲気を感じられる学校である。
7. 学校は、学年として身に着けるべき学習内容の定着に向け、丁寧な取り組みを行っている。

昨年度は、5, 6, 9の3つの項目で95%を超える評価をいただいておりますので、1つ下がる結果となりました。

しかしながら2については、昨年度の94%から今年度は97%にポイントが上がっており、児童がのびやかで生き生きと学べる校風について高く評価をいただいたこと、加えて基礎学力に係る7の項目で高い評価をいただいたことを、学校として大変うれしく、ありがたく思います。児童が探究学習を通して世界を学び、課題を見つけた際にはどう解決していけばよいのかを考えられる力を身につけていけるよう、引き続きしっかりとサポートしていきたいと存じます。

### 評価の高かった項目（90%以上）

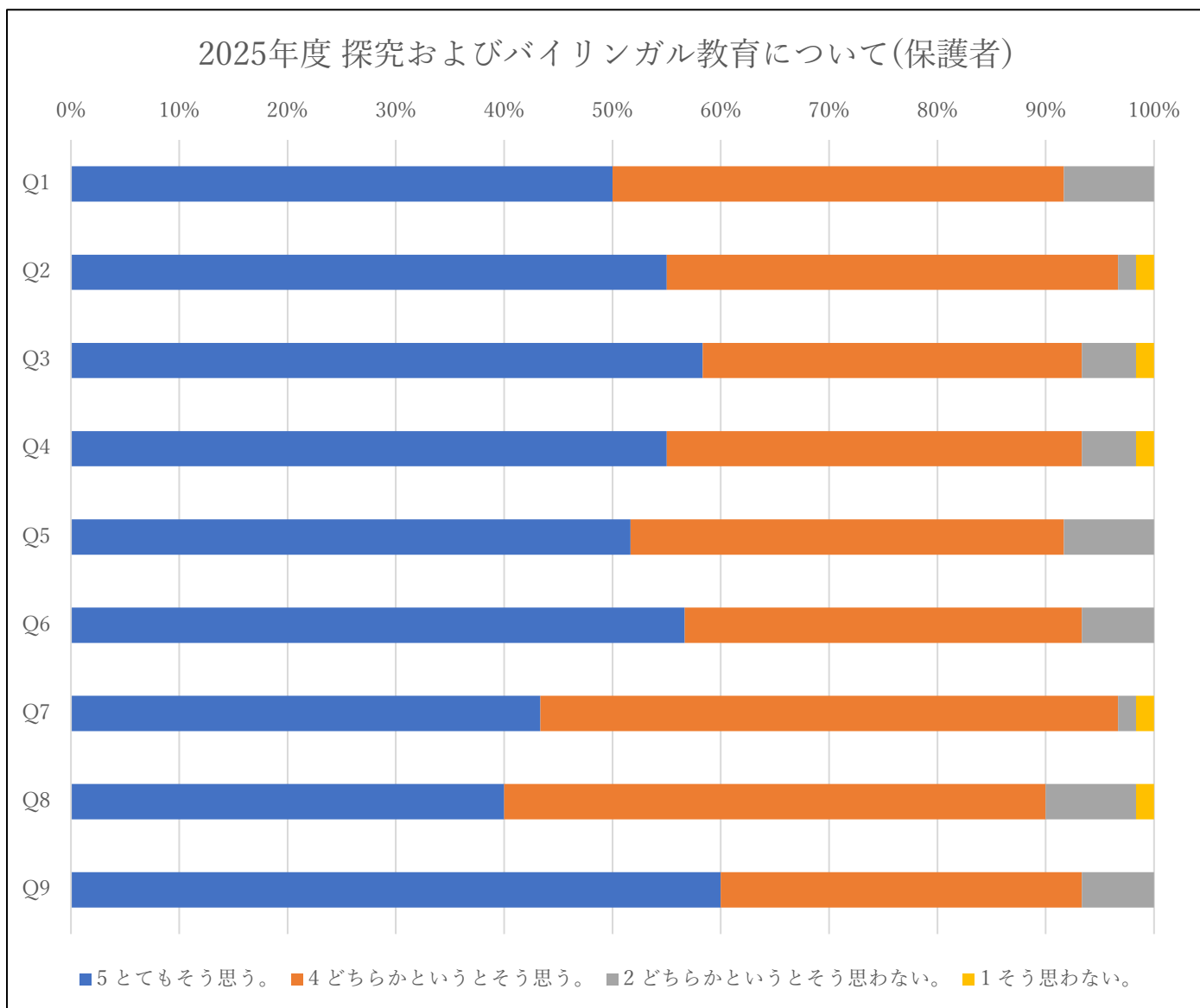
3. 学校に行くのを、児童は心から楽しみにしている。
4. 学校は児童個々の様子をしっかりと見て、成長点や課題を伝えている。
6. 学校は、探究を通して、教え方の工夫をしながら独自の指導法により、子どもたちの学習意欲を育み、追究する力、認識する力など、未来を生きる考える力(Agency)を身につけさせている。
9. 学校は授業参観日など、学校公開の日を適切に設け、保護者が学校の様子がよくわかるようにしている。

こちらの項目は93%の評価をいただきました。6と9につきましては、昨年度95%以上の評価をいただいておりますので、ポイントを下げる結果となりました。教員研修を行う中で、教員一人一人が本校の課題に向き合い、児童がAgencyを身につけていくにはどのようなサポートが必要かをしっかりと考えて参りたいと存じます。

### 評価の低かった項目（80%未満）

昨年度に引き続き、教育課程特例校に関する評価項目で80%未満の項目はありませんでしたが、引き続き学校として研鑽してまいりたいと存じます。

皆様のご理解、ご支援をありがとうございました。新年度もどうぞよろしくお願い申し上げます。



1. 学校は異なった考えやものごとの違いを受け容れる幅広い心・やわらかい心を児童に育てている。
2. 同志社国際学院初等部は、伸びやかで生き生きとした雰囲気の感じられる学校である。
3. 学校に行くのを、児童は心から楽しみにしている。
4. 学校は児童個々の様子をしっかりと見て、成長点や課題を伝えている。
5. 学校はバイリンガル校として、日英両言語の学習環境に力を入れ、言語バランスの取れた児童を育てている。
6. 学校は、探究を通して、教え方の工夫をしながら独自の指導法により、子どもたちの学習意欲を育み、追究する力、認識する力など、未来を生きる考える力(Agency)を身につけさせている。
7. 学校は、学年として身に着けるべき学習内容の定着に向け、丁寧な取り組みを行っている。
8. 学校は、保護者の思いをしっかりと受けとめ、子どもたちへの指導に生かしている。
9. 学校は授業参観日など、学校公開の日を適切に設け、保護者が学校の様子がよくわかるようにしている。